

# 工事成果品の電子納品仕様書

岡山市水道局  
平成26年4月改正

本仕様書は、水道工事共通仕様書及び水道工事仮設配水管共通仕様書の「工事関係書類の提出」で記載する「工事成果品の電子納品仕様」について定めるものである。

## 1 電子納品の対象となる成果品

管工事	工事完成図、弁栓類台帳、工事写真
施設及び設備工事	工事完成図、弁栓類台帳

※上記成果品以外の電子納品及びその仕様

設計図書または監督員の指示によるものとする。

※施設及び設備工事

施設課及び浄水課が主に発注する、建築物、土木構造物、電気機械の工事のことを言う。

管工事とは納品仕様が一部異なる（フォルダ名、インデックス項目）ので注意のこと。

※施設または設備工事に付帯する管工事（場内配管等）

全体工事分とは別に、管工事分を抜粋したものを管工事用の仕様で納品のこと。

## 2 納品データ

電子納品データは、以下のファイルを指定のフォルダ構成とファイル名で、指定の電子媒体に格納して提出する。

(1) 工事完成図

① T I F Fファイル（完成図スキャンデータ）

- ・図面1枚につき1ファイル
- ・原寸（100%） 300 d p i
- ・T I F F モノクロ G4 (MMR) 圧縮

② C S Vファイル（インデックスファイル）

- ・記述詳細は別紙1参照

(2) 弁栓類台帳

① T I F Fファイル（台帳スキャンデータ）

- ・台帳1枚につき1ファイル
- ・原寸（100%） 300 d p i
- ・T I F F モノクロ G4 (MMR) 圧縮

※弁栓類台帳記載事項の配水管図索引番号・基図番号・台帳頁番号は、電子

化前に担当者に確認のこと。

### (3) 工事写真

#### ① J P Gファイル (デジタルカメラ写真データ)

- ・画質サイズは、1200×1600 ピクセル (200 万画素相当) 程度とする。
- ・連絡工、伏越工、変化点、給水管、及び監督員が指示する箇所。

※カメラを指定の画質サイズに近い画質モードに設定して撮影のこと。

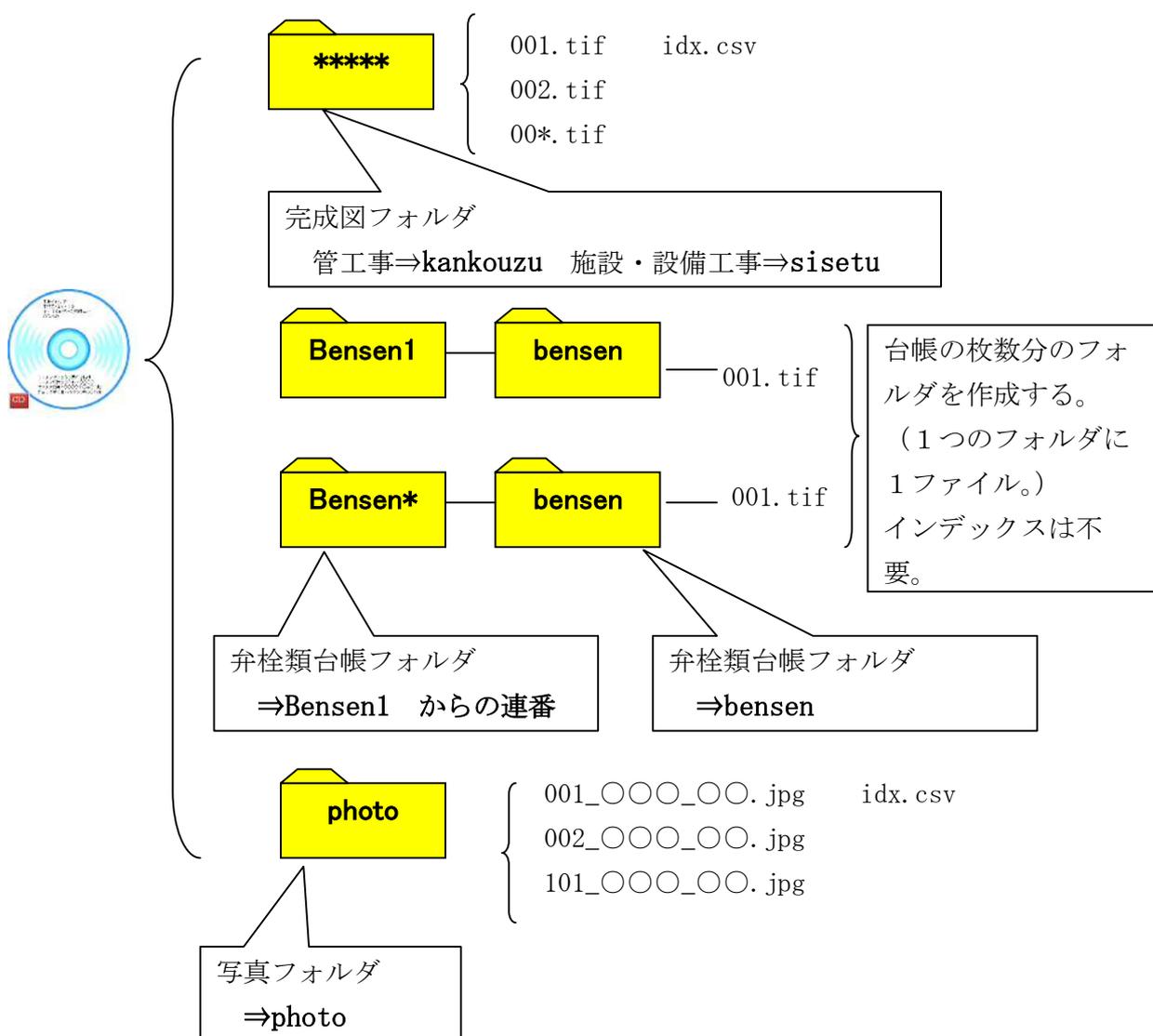
※写真の信憑性を考慮し、原則として写真編集は認めない。ただし、監督員の承諾を得た上で、サイズの変更、回転、パノラマ、全体の明るさの補正のみ認めるものとする。

#### ② C S Vファイル (インデックスファイル)

- ・記述詳細は別紙1参照

## 3 フォルダ構成、命名規則

### (1) フォルダの名称と構成 (名称は半角)



(2) ファイルの名称

- ① インデックスファイル ⇒ 半角で **idx.csv**
- ② 完成図 (TIFF) ファイル ⇒ **001.tif** からの3桁連番 (半角)
- ③ 弁栓類台帳 (TIFF) ファイル ⇒ 半角で **001.tif**
- ④ 工事写真 (JPG) ファイル  
⇒ **3桁連番\_種別\_撮影箇所\_ (注記) .jpg**

3桁連番 (半角)	種別	表記例
001~099	連絡工	001_連絡工_1号.jpg
101~199	伏越工 変化点	101_伏越工_1号.jpg 102_変化点_〇〇邸北 GX100.jpg
201~399	給水管	201_給水管_123456.jpg ↑ 水道番号
901~999	その他	(監督員指示箇所)

※3桁連番・・・複数のファイルで重複した番号を使用しない。

※種別・・・上表のいずれかを使用。

※撮影箇所・・・完成図から特定できる表記とする。

※注記・・・(表記例) 202\_給水管\_.345623\_ (黒板は間違い) .jpg

※拡張子・・・半角で jpg。

#### 4 電子媒体

(1) 使用媒体

- ・CD-Rの使用を原則とする。1工事につき1枚のディスクへの格納を基本とする。
- ・納品は1部とする。
- ・データ保護のため、媒体はプラスチックケースに入れて納品する。
- ・電子媒体のフォーマットは、Microsoft Windows オペレーティング システムで読出し可能な形式とする。

(2) 電子媒体のラベルへの明記事項

- ① 電子媒体のラベルに以下の項目が明記されていること。
  - ・起工課所
  - ・起工番号
  - ・工事名称
  - ・受注者名
  - ・ウイルスチェックに関する情報

(記載例)



- ② 電子媒体を入れるプラスチックケースはCDのラベルが視認できるもの  
にすること。

## 5 ウイルス対策

工事成果品の電子納品において、納品前には、必ず以下の各項目に従ってウイルス対策を行う。

- ①受注者は、納品すべき電子データが完成した時点で、ウイルスチェックを行う。
- ②ウイルス対策は特に指定しないが、シェアの高いものを利用する。
- ③最新のウイルスも検出できるように、ウイルス対策ソフトは常に最新のデータに更新（アップデート）したものを使用する。
- ④納品する媒体のラベルに、ウイルスチェックに関する情報として以下を記載する。
  - ・使用したウイルス対策ソフト名
  - ・ウイルス（パターンファイル）定義年月日
  - ・チェック年月日（西暦表示とする）

## 6 工事成果品の電子データ作成業務について

受注者は、工事成果品の電子データ作成業務については、その電子データの品質を確保するため、当該業務に精通している岡山市水道局物品指名業者（陽画焼付等）等に委託することが望ましい。